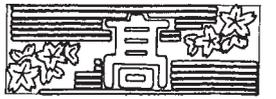


# ご入学おめでとうございます



普 通 科 110名  
 総合ビジネス科 51名  
 看護科 88名  
 計 249名

平成27年4月9日



# 希望

第 108 号

発行所

〒860-8558 熊本市中央区内坪井町4番8号

熊本中央高等学校

後援会(保護者会)広報委員会

TEL 096(354)2333

FAX 096(356)6279

印刷 かもめ印刷 279-3440

## 一学期の振り返りを!!

校長 池田 廣



今年度始め全校生徒にSNSの安全な利用とマナーについて講話を開きました。高校生に限らず小・中学生も今、その利用上の注意を講話や授業で扱い、呼びかけ、ルール作り等も行っています。残念ながらSNSに関する事件やトラブルが続いています。皆さんにとってはコミュニケーションツールとして日常化していると思いますがもう一度、今の利用の仕方と、中でも書き込みが結果的に悪口や仲間はずれ、いじめになっていないか等を自分自身でチェックしてみてください。

講話の例でもありました『あの子かわいくない』これだけではどちらを言いたいのか分かりません。私たちが日常の会話で言っている言葉だけを文字で表現する事は大変危険なことです。利用する時間も深夜や朝方まで等になり、遅刻や欠席につながるという危険性があります。先ずは自身の生活習慣の確立とお互いの長所や短所を知り、認め合い、

支え合える関係づくり而努力してほしいと願います。また六月より道路交通法改正が行われ、自転車では危険な乗り方をした場合に安全講習が義務付けられました。HRや通信で毎回連絡していますが事故が絶えません。『自転車は車道の左側通行。歩道は歩行者優先。並進、二人乗りや携帯イヤホンの使用しながらは禁止』この事をしっかり守り、安全利用してください。

もう一つ、痴漢、盗撮やわいせつ声かけ事案も例年より多く感じます。皆さん自身が『誘発』させていないか。服装や髪型等、相手に『つけ入る隙』を与えないようにしてほしいと願います。一学期も後一か月。一人ひとりの振り返りが必要な時です。また、全学年にとって大切な期末考査も始まります。中でも三年生はこれまでの集大成としての試験でもあります。進路決定へ向けた努力を期待します。梅雨の長雨と夏の暑さに耐えて夢を勝ち取りましょう。



## 輝ける未来のために

後援会会長 森 英美



初夏の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より後援会活動へのご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

今年度、熊本中央高等学校後援会会長を仰せつかりました。HRや通信で毎回連絡していますが事故が絶えません。『自転車は車道の左側通行。歩道は歩行者優先。並進、二人乗りや携帯イヤホンの使用しながらは禁止』この事をしっかり守り、安全利用してください。

ました森と申します。伝統ある本校の後援会会長という大任を拝しまして身の引き締まる思いでありますが、先生方と力を合わせて、子ども達にとってより良い学校生活を作っていくよう頑張る所存であります。

さて、最近の新聞やテレビのニュースでは、考えられない凶悪事件が報道され、子ども達を取巻く環境は私達が育った頃と比べ大きく変化し、様々なトラブルや

事件にいつ遭遇するか分からない時代となっております。また、自らを「無敵の人」と表現した犯罪が昨年話題となりましたが、本来「無敵の人」とは、正義感が強く、自分を犠牲にしても弱者を守るヒーローのような存在を意味していました。

ところが、前者の「無敵の人」とは、人間関係も社会的地位もなく、失うものが何もない人の事を表現しているそうです。

子ども達にとって人生の中でも重要な時期である高3生活、今後の人生へ大きく影響すると思われる大切な時期を共に学び、共に悩みながら自らを高め、他人を思いやる豊かな人間性を

養い、どんな境遇におかれても未来を築く力を身に付けて欲しいものと願っています。そして、本来の意味である「無敵の人」が増えていく社会になる事を望んでいません。

大切な子ども達が悔いのない高校生活を送れるよう保護者、先生方、そして子ども達が丸となる後援会活動を目指し頑張りたいと思います。どうか一年間、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

最後に、熊本中央高等学校の益々のご発展を祈念致しまして就任の挨拶とさせていただきます。



## 歓迎遠足



## バーベキュー大会



四月二十四日(金)、本校初の試みとなる、歓迎遠足のバーベキュー大会を行いました。雲一つない絶好のバーベキュー日和の中、西合志グラウンドまでの約十二キロの道のり、流れる汗を拭いながら、笑顔とおしゃべりも弾み張りでした。バーベキューでは、三年生が準備を行い、たくさんの具材に大満足。長距離の疲れも吹き飛び、また、ダンス部や、吹奏楽部のパフォーマンスなど、楽しく笑顔あふれる遠足となりました。



## 平成27年度定期総会開催



五月二十二日(金)、熊本中央高校体育館において、出席一〇九名、委任状四四〇名、合計五四九名により、平成二十七年度定期総会が行われました。平成二十六年活動報告・決算報告、平成二十七年役員承認、活動計画案が承認されました。

## 後援会からのお知らせ

後援会では十月三十、三十一日の大文化祭において、後援会バザーを予定しております。収益は後援会給費制度の資金となります。十月に「家庭の不要品を収集させて頂きたいと考えていますので、その際にはご協力をお願い致します。



優勝  
赤団

# 体育祭

5月16日(土)



3年1組



3年2組



3年3組



3年4組



3年5組



3年6組



3年7組



3年8組



3年9組



合唱部、吹奏楽部、バトン部  
茶道部、書道部、美術部



総文祭の開会イベントである下通、上通のパレードに吹奏楽部、バトン部が参加したのをはじめ、総文祭に参加したそれぞれのクラブも日頃の活動を披露しました。

総文祭  
5月29日～6月1日

## 2015 君が創る近畿総体 インターハイ出場決定!

大会期間：7月28日(火)  
～8月20日(木)

### 【女子ソフトテニス】

- 個人 山崎有美・宮原菜央 (県高校総体ベスト8)

### 【陸上】

- 男子八種競技 斎藤勝海 (南九州大会3位)
- 男子100m 茨木 蓮 (南九州大会4位)
- 男子110mH 赤池晋弥 (南九州大会5位)

- 総体参加部活動
- ソフトテニス (男子・女子)
- バドミントン (男子・女子)
- 女子柔道
- バスケットボール (男子・女子)
- 女子バレーボール
- 弓道 (男子・女子)
- 陸上

## 高校総体

五月二十九日、高校総体の開会式が、うまかな・よかなスタジアムで行われました。熊本全域より、多くの選手が参加し、インターハイ出場を目指して白熱した戦いが繰り広げられました。



## 今学期の学園の様子

### ◆一学年主任

塩田頭一郎

我が校の財産 一学期も後半を迎えようとしている今あらためて思うのは、一年生の担任の先生方の力です。今年学年主任になって、入学式後の後援会入会式の際、保護者の方々に、「卒業が目的ではありません。とにかく学校に出してください。出していただけましたら、必ず何とかします。わたしたちの気持ち折れることはありません」というお話をさせていただきました。どうしてそういった話をしないといけないと思ったのか。確かに、この話をしたときには、それなりの覚悟がありました。ただ、実際新入生が入学してきて、わたしの話を現実実践されている各担任の先生方の熱意とがんばりにはほんとうに心を打たれました。やはり、熊本中央高校の財産は、それぞれの担任の先生方の力なのだ。とあらためて実感しています。

### ◆二学年主任

鬼塚徹生

愛すべき生徒の皆さんへ 今回は、私事を書きますこと御容赦下さい。六月二十二日、生徒達に学年通信を書きました。いつもと違う文面は、『ルール無視』は教室から出す。「授業を受ける資格はない。」厳しい文言で生徒達に思いをぶつけました。授業を軽視する姿が最近見て取れて、学校生活での『ルール無視』に関して絶対許したくないからです。こう記すと二年生は、とんでもない学年と生徒像を想像されると思いますが…。

この日の昼休み、看護学科の生徒が私を呼びにきました。「先生喧嘩が起こっています。担任の先生もいらっしゃらないので急いで来て下さい。」慌てて四階まで駆け上がり教室の扉を開けるとクラッカーが…。『先生誕生日おめでとう』一瞬頭が真っ白になりながら、五十回目の嬉しい祝福を受けました。こんなお茶目で、素敵な生徒達が私の財産です(でもね、心臓に悪いので、あんまりビックリさせんでね)。五十回目の誕生日、一生忘れません。その他、大勢のお祝いを述べてくれた生徒諸君本当にありがとうございます。祝いの歌を歌ってくれた三年一組の皆さんありがとうございます。

### ◆三学年主任

竹原一輝

一学期の三年生の様子 二年前に入学したこの学年も、早いもので三年生となりました。三年生にとって最も重要なことは卒業と進路決定です。特に進路については高校三年間の集大成として、全体的に気にしているようです。

二年生の終わり(三月)には進学希望者中心に市総合体育館での「ミラックフェスティバル」に参加しましたし、五月には就職希望者が「企業人との交流会」に参加しました。すでに各学校ではオープンキャンパスが開催されており、七月一日には今年度の求人票が公開されます。進路決定に関する動きがいよいよ本格的になってきたなという思いですが、その動きにはまだまだ個人差があるようです。それぞれが自分の希望を叶えられるよう早めの行動と、周りの流れに取り残されないような姿勢を心掛けてほしいと思います。

また看護科は、六月に今年最初の病院実習が行われました。二年次よりもさらに看護師の仕事に近づいた実習で、生徒たちにとってはかなり厳しいものだったということが、その表情からも見て取れました。ただこれも自分たちの夢を叶えるための試練ですので、今回の反省を次の実習に活かしてほしいと思います。